

これからの若楠小学校コミュニティ・スクールについて

11月13日（日）に第3回学校運営協議会を開催しました。協議の後半には、テーマ「子どもたちの未来を考える」についてワークショップ形式での話し合いを行いました。委員の皆様からたくさんの良い点や改善点、活動のアイデアを出していただきました。

また、同日には職員研修会を行いました。委員でもある西九州大学子ども学部長・教授 上野景三氏の講話を聴き、これからのコミュニティ・スクールの取り組み方について改めて考えることができました。



ワークショップの様子



職員研修会の様子

ワークショップの付箋を見た職員からもたくさんのアイデアが出ました。
事務局：秀島



出されたアイデアからいくつか紹介します。子どもの意見もありますよ。
事務局：橋口



【テーマ】子どもたちの未来を考える

令和4年度 佐賀市立若楠小学校 『めざす子ども像』

『知』づくり	『心』づくり	『体』づくり
かしこく創造する子ども	明るく共生する子ども	たくましく伸張する子ども
ふるさとを愛し、地域とともに成長していく子ども		

良い点
(改善点)

子どもたちが考えたイベントや活動のアイデアを具現化

むつみ会・ゲストティーチャーの活用・充実

地域と合同のあいさつ運動

授業や校外学習でのふれあい活動

あいさつ週間・月間の設定

様々な専門家の講話

ふるさと感謝まつりの開催

クラブやサマースクールに地域の方を！

地域とコラボした「展覧会」

子どもたちと地域の意見交流会

保護者の悩み相談室

「こんな町にしたい」子どもたちのアイデア発信

子どもたちへの支援

地域の人とのゴミ拾いのイベントや花植え活動

「校内寺子屋」の実施

地域の人子どもたちを見る機会をつくる

「若楠」の教材化！「郷土学習」

体力アップ！地域の方と一緒になわとび運動

学校の課題について、解決策を一緒に考える

いろいろな世代の人との交流ができるようにしたい

(アイデア)